

令和3年度 苫小牧市図書館協議会定例会（書面会議） 会議概要

基準日：令和3年6月24日（木）

審議委員：松井会長、一谷副会長、赤川委員、奥村委員、亀山委員、佐藤委員、西村委員
原口委員、松田委員、八島委員 計10名

※本審議会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、参集しての会議を中止し、書面にて会議を開催いたしました。

1 議 事

(1) 令和2年度事業報告について

苫小牧市図書館運営計画に基づく令和2年度の取組内容や主要サービス統計、サービスアンケートについて事務局より説明。

<意見等（整理・要約）>

	意見等	意見等に対する事務局の回答等
1	電子図書館は、どの年代の利用が多いのでしょうか。年代別の利用統計があれば知りたいです。	システム上、年代別の利用統計は出すことができませんが、料理やDIYなどの実用書的な本や絵本の貸出数が高いことから、子育て世代の方々が多いものと推測しております。
2	電子図書館の「音声読み上げ」機能を使ってみました。漢字の読み違いが多くてひどすぎます。改善してほしいです。	ご指摘いただきましてありがとうございます。 こちらの把握不足で大変申し訳ありません。 改善できるよう、販売元に確認してまいります。
3	コロナ禍の中、なんでも中止・延期にするのではなく、できることを感染症対策に留意しながらできるだけ行ってきたという姿勢には頭がさがります。今後は休館中でも実施できるオンラインの取組にも期待したいです。	ご評価をいただきありがとうございます。 オンラインの取組については様々な手法があるかと思っておりますので、先例を参考にしてどんな事業ができるか模索してまいります。
4	「利用者アンケート」も「サービスアンケート」もどちらも60代以上の回答が多い（「利用者アンケート」は40代の回答も多	現在は、カウンター向かいの机の上においてアンケートをお願いしてまいりましたので、今後は、幅広い年齢層に手

い)。偏りを少なくする工夫が必要ではないでしょうか。	渡ししたり、配布時間を考慮して幅広い世代にお渡しするなど、回答に偏りがないよう努めてまいります。
----------------------------	--

<結果> 委員10名中、承認10名で、承認される

(2) 中央図書館 評価と点検について

苫小牧市図書館運営計画で予定した取組について、指標達成度を中央図書館が自己評価を行った。

<意見等（整理・要約）>

	意見等	意見等に対する事務局の回答等
1	レファレンス受付フォームの設置はとていい取組です。一時的にレファレンス件数が増えることが期待できるが、図書館側の負担も大きくなる。スタッフの増員など、必要に応じた対応をお願いします。	<p>ご評価をいただきありがとうございます。</p> <p>今回の受付フォームを設置することで、利用者の利便性が向上し、レファレンスサービスがご利用しやすくなればと考えております。</p> <p>また、人員に関しては、適宜増員を検討するとともに、業務改善も併せて行ってまいります。</p>
2	障がい者のための環境整備・高齢者のための環境整備の取組状況について、詳しくお話を伺いたいと思います。	<p>障がい者のための環境整備につきましては、デイジー図書と再生機の貸出しを常時行っております。また、カウンター上にコミュニケーションボードを設置し、指差しで対応できるようにしています。</p> <p>電子図書館においては、視覚障がい者のパソコン操作を補助するための画面読み上げソフト（スクリーンリーダー）で操作しやすいテキスト版サイトを運用しています。</p> <p>高齢者のための環境整備につきましては、カウンターや記載台に杖置きを設置しております。また、電子図書館は字の大きさを変えられたり、読み上げ機能がついていたりなど、高齢者の方々にも便利なツールだと考えております。今後、高齢者向けのICT講座も予定しております。</p> <p>あわせて、図書館に足を運べない方々のた</p>

		めに、どのようなサービスを提供できるか、引き続き検討してまいります。
3	市内関連部署との連携について、介護福祉課ほかとありますが、ほかにどの部署と連携をどのように行ったのでしょうか。また、介護福祉課との連携は、子どもの読書活動推進の目的をどう達成したのかお伺います。	<p>市内関連部署につきましては、6月に健康支援課と連携し、食育月間に関連展示を行いました。また、11月には、学校教育課と「うち読強化月間」として関連展示を実施、読書推進を図りました。</p> <p>介護福祉課との連携につきましては、「認知症フレンドリー図書館」を開催し、認知症関連本をお子さんから一般の方まで理解しやすい本を展示し、お子さんの読書の幅を広げる取組をいたしました。</p>
4	認知症フレンドリー図書館について事業内容を簡単に教えていただきたいです。	「認知症フレンドリー図書館」は、介護福祉課と連携し、介護福祉課がパネル展示の作成、図書館が関連本の展示を行い、認知症に関する認識を高める事業となっています。
5	認知症フレンドリー図書館は、とても興味があり良い活動だと思います。残念ながら私は詳しく存じません。新聞記事があれば見たかったです。	<p>今年度も介護福祉課と連携し、準備を進めております。日程等決定次第、ホームページ等で周知する予定です。</p> <p>参考資料として新聞記事を添付させていただきましたのでご参照ください。</p>
6	障がい者サービスの周知について、市内にいる障がい者にどのように周知しているのか教えてほしいです。	周知につきましては、現在、既存の方々のみへの情報発信にとどまっている状況です。今後は、関係部署と連携し、サービスの強化や周知活動について検討してまいります。
7	<p>「新規利用登録者数」の達成率約40%というのがとても残念です。本人確認が難しそうですが、オンラインの登録ということは考えられないでしょうか。</p> <p>難しければ、電子図書館で借りた本は期限が来たら自動的に返却されるので「電子図書館の利用のみのオンラインの利用者登録」というのは考えられないでしょうか。</p>	<p>委員ご指摘のとおり、新規登録の際には苦小牧市立図書館規則にある館外貸出しの対象者かを身分証等で確認する必要があることから、1度ご来館いただくことをお願いしております。電子図書館に関しましても、昨年の6月に図書館の利用者カードのID・パスワードで利用できるよう一体化したことから、同様の対応となっております。</p> <p>オンライン登録は難しいと考えておりますが、利用者の方の利便性が上がるような方法がとれないかどうか検討してまいります。</p>

8	<p>コロナウイルス感染拡大防止のため、いろいろ大変な中、図書館が利用できなくなって改めてその必要性を感じています。今年度の事業計画も大変だと思いますが、よろしく願います。</p>	<p>今回の件で今年度も大きく事業計画に支障が出ており、今後、状況を見ながら事業計画の変更も検討することになりそうです。</p> <p>さらに来館しなくても利用できるサービスについて検討、実施することを考えております。</p>
---	--	---

<結果> 委員10名中、承認10名で、承認される。

(3) 令和3年度事業計画について

令和3年度の単年度実施計画及び事業一覧について説明。

<意見等（整理・要約）>

	意見等	意見等に対する事務局の回答等
1	<p>コロナ禍の中、できることにこれからもこれからもどんどん取り組んでいきたい。「私たちはコロナ禍でも歩みを止めてはいません」の言葉に感動を覚えました。</p>	<p>励ましのお言葉ありがとうございます。</p> <p>新型コロナウイルスの対応に追われる日々ですが、図書館として何が出来るかを模索してまいります。また、引き続き、市民の皆様、そして関係各所の方々と協力していきたいと考えております。</p>
2	<p>開館70周年記念事業についてどのような記念事業が開催されるのか楽しみにしています。</p>	<p>70周年記念事業に関しましては、70周年のあゆみ展示をはじめ、絵本の原画展、絵本作家の子ども向けワークショップ、一般向けには北海道出身作家の講演会を企画しておりますので、ご期待ください。</p>
3	<p>トイレについて、子育て中の方は荷物が多いです。荷物用と本用に2か所、頑丈なフックなどの掛ける所を個室に付けてほしいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>どのように設置できるか等検討いたします。今後も、どなたでも利用しやすい環境づくりに取り組んでまいります。</p>

<結果> 委員10名中、承認10名で、承認される

(4) 中央図書館に係る警察からの照会に対する対応について

中央図書館に係る警察からの照会に対する対応について、今までの経緯と今後の市教委の対応等について説明。

<意見等（整理・要約）>

	意見等	意見等に対する事務局の回答等
1	<p>市が十分な検証を行ったうえの結論であれば良いと思います。</p> <p>警察からの照会に対する対応は、中央図書館に限らず、市一律とすべきと思うのですが、いかがなことなのでしょうか。</p>	<p>市としての統一した対応につきましては、警察からの照会は、その内容、理由が多岐にわたることから、その都度捜査での必要性、代替手段の有無、対象となる個人情報の内容等を総合的に判断して個別具体的に対応を決定することが望ましいと考えているところでございますので、ご理解願います。</p>
2	<p>現行法に基づいて、教育委員会で判断していただきたい。</p> <p>私たちの意見は前回述べさせていただきました。後は教育委員会の考えで最終判断していただきたいです。</p>	<p>図書館に対する警察からの照会に対する対応につきましては、苫小牧市個人情報保護条例に基づき情報提供に応じるのではなく、国や北海道の考え方を踏まえ、裁判所が発布する令状がなければ、情報提供に応じないという対応に変更したいと考えております。委員皆様の意見も踏まえながら、教育委員会が最終判断をさせていただきます。</p>
3	<p>平成31年2月、令和元年4月の図書館協議会に出席しました。法に基づく「照会書」によるものであること。文部科学省に「法律上の問題はない」ことを確認したということから、市教委案に賛成いたしました。</p> <p>ですが、その後の経緯等を踏まえるとともに、「令状を必要とする」という、より厳格な条件に変更することに異論はありません。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>

<結果> 委員10名中、承認10名で、承認される

以上。